

木津川市立図書館協議会 会議経過要旨

会議名	令和7年度第1回木津川市立図書館協議会						
日時	令和7年7月25日(金) 午後2時～午後3時30分		場所	木津川市立中央図書館 2階 視聴覚室			
出席者	委員	■米田 崇会長 ■下浦悦子副会長 ■池田加津子委員 ■福森真知委員 ■中村景子委員 ■橋本京子委員 ■杉本秀子委員 ■河合正俊委員 ■田中啓之委員					
	事務局	久保図書館長、神田中央図書館係長、西山中央図書館担当係長 中川山城図書館担当係長、森井加茂図書館主査					
傍聴者	0名						
議題	① 令和6年度年報について ② 当面の課題について ・防犯カメラの設置について ・自習席の運用について ・山城図書館空調設備の更新について ・奈良市立北部図書館利用状況 ・新規イベントの実施について ③ その他 ・次回の協議会について						
会議結果要旨	1 開会 開会宣言 委員9名全員の出席により、会議が成立していることを確認した。 2 会長あいさつ 米田会長から挨拶があった。 3 自己紹介(各委員、事務局) 今年4月1日付け人事異動で、事務局に中央図書館の西山担当係長が就任したことを報告、挨拶を行った。 4 議題 米田会長が議長となり、議事を進行した。 ① 令和6年度図書館年報について 事務局より年報と資料1により説明した。 説明内容について、一定の了解を得た。						

	<p>② 当面の課題について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防犯カメラの設置について ・自習席の運用について ・山城図書館空調設備の更新について ・奈良市立北部図書館利用状況 ・新規イベントの実施について <p>事務局より資料2により説明した。 説明内容について、一定の了解を得た。</p> <p>③ その他</p> <p>次回の協議会について</p> <p>事務局から11月28日（金）の午後での開会を提案した。 開催日は了解を得た。</p> <p>5 副会長あいさつ 下浦副会長から閉会のあいさつがあった。</p> <p>6 閉会</p>
<p>会議経過要旨</p> <p>◎：会長 ○：委員 ⇒：館長 →：事務局</p>	<p>1 開会 会議結果要旨のとおり。</p> <p>2 会長あいさつ 会議結果要旨のとおり。</p> <p>3 自己紹介 会議結果要旨のとおり。</p> <p>4 議題</p> <p>① 令和6年度図書館年報について</p> <p>【資料】 令和6年度図書館年報 資料1</p> <p>【説明】</p> <p>事務局より令和6年度年報と資料1に基づき説明した。</p> <p>利用者数については、中央図書館が昨年10月から今年3月まで改修工事のため休館しており、庁舎北別館において予約本等の受け渡しのみを実施していたことから、人数が減少している。</p> <p>奈良市立北部図書館の利用については登録者数、貸出数とも順調に増加しており、中央図書館休館期間にこちらを利用した方も多いと考え</p>

られる。

蔵書冊数は、毎年6,000冊程度増えているが、今後、図書単価の値上げにより購入冊数が減少していくことも考えられる。

資料の購入費用については増減なく推移している。

3館の各種事業については、年報21、22ページになる。

各館より説明させていただく。

→各館より報告。

【主な質疑・応答、意見】

○：年報21ページ各種事業で、加茂図書館に「寄贈本で登録できなかつた本のリサイクル」というものがある。

寄贈本は受け入れないと以前説明を受けたように思うが、どうなっているのか。

→：基本は予約が続いている本や、ベストセラーの本以外は寄贈を受け付けていないが、一方的に送りつけてくる方もいる。

ここに記載されているものはそういう本と認識している。

1冊よい本をいただき、19冊は違う本をいただいたときに、この1冊がほしいから、全部いただいておこうということもある。

基本は受け入れないと言っているが、実際は臨機応変にいただいたらしく断ったりしている。

○：知り合いで「柳田國男全集」を持ってらっしゃる方がいて、終活をしているからどこかの図書館等で引き受けてほしいと言っている。

図書館は寄贈本の引き受けは断っていたとお答えした。

寄贈したい本があれば、そういう相談はしてもよいということなのか。

→：図書館では寄贈は受け付けていないと回答していただいたほうがありがたい。

○：それでは、令和6年度はたまたま寄贈本の受け付けがあり、リサイクルイベントをしたということなのか。

→：寄贈本のリサイクルイベントは毎年実施している。

○：毎年寄贈本があり、やむなくリサイクルイベントをしているということなのか。

→：はい。

すでに所蔵している本の寄贈を受けることが多々あり、所蔵本が古くなっていたり、破れていたりした場合には差し替えさせていただくことがある。

そのためには寄贈を受け入れる本もある。

本をいただく際には、寄贈していただいた方に、もしかしたら蔵書として登録できずにリサイクルに出すかもしれないとお伝えし、了承をもらってから本をいただいている。

1冊新しい本をいただいたとしても、ほかに何冊か文庫本や時代小説をいただいているときがあって、例えば、加茂にあれば加茂の本と比べて汚れていたら差し替えでいただくということをしている。

それで登録できなければリサイクルに出しているので、リサイクルに

	<p>出す本が毎年出でてきている。</p> <p>○：これは他館でもやっているのか。加茂図書館だけなのか。 →：加茂図書館だけである。</p> <p>○：他館で必要な寄贈を受けたときはどうしているのか。 →：いただいて、不要になつたら処分している。</p> <p>○：年報22ページ各種事業の山城図書館のイベントで「図書館探検隊」とあるが、これはどのようなイベントなのか。 →：昨年度については、館内の見学のみとした。 ブックポストの中や書庫など普段見られない場所を見ていただきたり、図書館で本を探す機械の使い方の説明をして、実際に本を探していただくなどした。 今年度から少し変更して、少しだけ貸し出しと返却の処理も体験できるようにした。</p> <p>○：昨年度は結構な参加者数になっている。 →：毎日3名ずつ程度で20日間実施した。 1日図書館員は1回3名程度しか受け入れられないので、1日図書館員のチバージョンとして少しでも体験してもらえたならと思い開催した。</p> <p>○：開催時間はどのくらいなのか。 →：30分程度が限界である。</p> <p>○：年報8ページ利用者登録状況で、広域利用で奈良市立北部図書館を利用したら、いくらか木津川市から奈良市に支払うという話だったと思うが、他の広域利用対象の図書館にも料金を支払っているのか。 →：支払っていない。</p> <p>○：年報21ページ各種事業にさまざまな企画が記載されているが、それについてのリクエストがある。 自分の子供が小学生の時に、夏休みの宿題の読書感想文で少し困ったことがあった。 読書感想文対策講座を開催してほしい。 →：検討する。 ただ、職員では対応できない。 実施するにしても、好きな本を持ってきてくださいということは難しいと思う。 毎年15冊程度課題図書が決定して、貸し出しの予約も続いている。 一堂に子どもたちを集めて、どのように読書感想文の指導を行えばいいのか、難しい面がある。</p> <p>○：私は、宇治の中央図書館で頼まれて、読書感想文の書き方教室を毎年実施している。 →：人気なのか。</p> <p>○：人数を制限して実施している。保護者同伴で、小学3、4年生の子どもを対象にしている。</p>
--	---

	<p>10組が上限であり。保護者のほうが一生懸命であるように感じる。</p> <p>○：夏休みのいつ頃実施しているのか。 →：会場の部屋が空いている日と、私の予定を調整して実施している。 図書館の職員たちも、簡単なブックトーク、課題図書っぽいブックトークをされたりもしている。</p> <p>○：おひとりでされているのか。 →：はい。</p> <p>○：ボランティアなのか。 →：ボランティアである。</p> <p>○：木津川市バージョンはできるか。 →：実施するとしても宇治市と同様の実施方法になる。</p> <p>○：読書感想文の書き方の本はあるのか。 →：何冊かある。 この時期だけよく貸し出しがある。それを読んでヒントにして読書感想文を書ける子もいれば、親が言わないと書きたくない子もいる。 そのあたりはどこまで介入してよいのか難しい面がある。</p> <p>○：課題図書のコーナーの近くに、そのような本を一緒に置くというのはどうか。 →：毎年そのようにさせてもらっている。7月、8月に夏休みのお役立ち本という形で、過去の課題図書とか読書感想文の書き方といった本を、一か所に集めてわかりやすい場所で各館で展示するようにしている。 そのコーナーの中に、工作の本とか生き物の観察の本なども読書感想文の本と一緒に展示している。</p> <p>○：読書感想文だけではなく、お話を絵にする課題図書もあり、それも宿題に出ると思う。 宿題は感想文だけではなく絵画もあるし、図書館では対応しきれないと思う。 学校との連携が必要になってくると思う。 →：その時期に需要がある本を各館で特集して、それを見て借りていただけるようには対処している。</p> <p>○：新聞に「読書感想文の宿題が毎年出るけれども、書き方がわからないため、大変困っている」という話が記載されていた記憶がある。 本の種類や内容、それぞれの子どもの感性の問題もあるので、指導は難しいと思うが、木津川市で指導してもらえるのか。 →：何を書くか。どう書くか。という二本の柱がある。 それをどれだけ子どもに納得してもらえるか。 特に、3、4年生の指導は難しい。 驚いたのが、今年の夏休みの課題を持って来られてきたときに、読書感想文の書き方がマニュアルになっており、読んだ本の感想などを記載するやり方が書いてあり、その中で、「そのまま写しなさい」って書いてあった。</p>
--	--

	<p>それではオリジナルな自分の読書感想文が書けないし、「書き方」と言っても難しいものがある。</p> <p>○：3、4年生の読書感想文といえば、AIが自動的に書いてくれるようになる。 そのあたりの関連も含めて、これからの中学校教育も難しくなるかなと思う。 図書館と学校が連携して、講師の方に来ていただいてもいいのではないか。 →：参考にさせていただく。</p> <p>○：年報8ページ自習席の運営について、山城図書館の令和4年、令和5年の記載がない。 →：記載漏れであり、修正させてもらう。</p> <p>○：年報6ページ分類別蔵書比率で、山城図書館の「日本の小説」の蔵書の割合が他館に比べて多い。 何か理由があるのか。 →：市外の方からネット発の小説を、定期的に大量に寄贈いただいている。 その割合がここに大きく影響しているのではないかと思う。 年報25ページの各種指標の、Gの欄「受入冊数」に記載がある。 山城図書館が昨年度受入冊数が一番多い。 毎回180冊ほど、年4回程度寄贈してくださる方がいる。 その方が日本の小説を寄贈してくださっているので、それだけ割合が増えているのだと思う。</p> <p>○：年報25ページ各種指標の「蔵書回転率」とは何なのか。 →：基本は「貸出し冊数÷蔵書冊数」で、どの本に対してどれだけ貸し出しが出ているかになる。 全く貸出しが出ない本もあれば、何回も借りられている本もあるが、中央図書館なら1.1回、加茂図書館なら2.1回、山城図書館は1.7回貸し出しがあるということになる。 市内全域だと平均して1.5回になっているので、図書館にある本は大方は読んでもらっているのかと思う。</p> <p>○：年報25ページ各種指標の市民一人当たりの購入冊数をみると低いと思う。 →：人口が多いので、低く見えるが「購入費」単体で見ると京都府下の図書館内で特段低いわけではない。 府内の別の図書館では予算を削られているところもあると聞く。 最近は本の値上げもあるので、購入できる冊数は減っている。</p> <p>○：年報13ページのWEB月別利用状況だが、過去のものと大きく数字が異なるが、集計方法を変更したのか。 →：今回、実際に利用した人数になるように見直しを行った。 貸出冊数と利用人数が昨年度までは同じだったので、そこを見直した関係で利用者の人数が落ち込んでいるように見える。 今回のものが正しい数字であり、今後はこの方法で集計する。</p> <p>○：年報21ページ各種事業の中央図書館の映画会の参加者が多い時と少</p>
--	---

- ない時の差が激しいが、何か理由があるのか。
→：映画の内容による。
例えば、児童対象のアニメ映画を上映すると参加人数は多い。
大人向けの映画のほうは内容によっては参加人数が少ない。
DVDも新しいものを購入するようにはしている。
昨年度まで休館していたのもあり、今年度は映画会の回数を増やして人気のありそうなものをピックアップしている。
ただ、人気のある映画は図書館上映用としては購入できないので、そこも難しいところである。
- ：年報18ページ相互貸借について、京都大学附属図書館から1冊借り受けしたことになっているが、個人で京都大学の本が借りられるのか。
→：館内で読んでいただくだけになる。
- ：大学図書館の本は貴重なので、館内でしか読めないのか。
→：そういう本もあるが、大学図書館の本は図書館には貸出しできるが館内閲覧としてくださいとお願いされることが多い。
京都府内の公立図書館の本は、個人にも貸出しできるが、規制が増え場合もある。
- ：年報22ページ各種事業だが、加茂図書館に城山台小学校2年生10クラス見学があったと記載されているが、10クラス全員が見学に来たのか。
→：3日間で、交代で2クラスずつバスに乗って全クラスが見学に来られた。
中央図書館はバスをとめられないので、それだけの人数の受入は難しいと思う。
- ：年報8ページ利用者登録状況について、市外への引っ越しなどで利用者に該当しなくなった人については、リアルタイムで除籍をせずに、除籍対象の時期がきてから除籍するのか。
→：年報25ページ実質利用者が令和6年度に実際に貸出しをした人数になる。
在勤登録者や広域利用の方は1年だが、市内利用者の登録期間は5年間である。
その登録されている方の中で約8,800人が昨年度実際に図書館で本を借りてくれたということである。
利用がなければ登録がなくなる。
- ：年報25ページ各種指標の購入冊数について、加茂図書館と山城図書館は図書購入の予算が同じくらいだと見受けられる。
昨年度購入した図書の冊数が加茂図書館は2,855冊、山城図書館は3,185冊となっている。
これは値段が高い本を加茂図書館は多く購入しているということなのか。
また、中央図書館は予算が多いのは仕方がないが、加茂図書館と山城図書館の図書購入の予算をもっと増やしてほしい。
→：雑誌の数が違うのもある。
高い本をたくさん買っていたり、小説をたくさん買っていたりして、

少しずつ差がでている。
予算はおおよそ同じだが、これが原因でというものはない。

○：年報24ページ雑誌タイトル一覧に「ちいさなかがくのとも」というものがある。
山城図書館にだけあることになっているが、中央図書館と加茂図書館でも購入できないのか。
→：市内の3館で同じ雑誌は置かないようしている。
年報23ページの「かがくのとも」を中央図書館と加茂図書館で購入している。
おそらく同じような子供向け科学雑誌を山城図書館で購入しようとなつたときに、「かがくのとも」は中央図書館と加茂図書館で購入しているので、ほかの館で購入していない「ちいさなかがくのとも」を山城図書館で購入することになったのではないかと思われる。

② 当面の課題について

【資料】 資料2

- ・防犯カメラの設置について
- ・自習席の運用について
- ・山城図書館空調設備の更新について
- ・奈良市立北部図書館利用状況
- ・新規イベントの実施について

【説明】

事務局より令和6年度年報と資料2により説明した。

まず、3図書館防犯カメラの設置についてであるが、昨年度、加茂図書館において不審者事案があったことや見通しの悪い箇所もあることから予算要求を行い、設置することにした。

2業者から見積徴取を行った結果、綜合警備保障株式会社に決定した。契約金金額は1,230,900円、設置台数はカメラ各図書館3台、レコーダー1台、液晶ディスプレイ1台であり、7月15日・16日に設置を行い、現在、稼働して運営を行っている。

次に、自習席の運用についてであるが、これまで中央6席、加茂・山城が各4席を設置して運用してきたが、昨年度、市長・副市長から自習席の席数を増やすよう指示があり、検討を進めてきた。

資料の表を見ていただくと、上が令和6年度の4月～8月利用人数で、下が令和7年度の4月～6月利用人数である。

中央図書館については、令和6年7月から8月にかけ利用人数が多く

なっていること、令和7年度の6月も5月と比較して多くの利用があることから、座席数を2席増やし、8席での運用を行いたいと考えている。

加茂・山城については、スペースの関係や毎月、大きな変動もないことから現状のとおり運用していきたい。

運用の見直しについて、明日7月26日（土）から実施していきたいと考えている。

また、周知が出来ていなかったことから、7月8月図書館だより、市及び図書館ホームページにより利用案内を行う予定である。

次に、山城図書館空調設備の更新についてであるが、山城総合文化センター全体の空調設備の老朽化等に伴い、山城図書館においても空調設備の改修工事を予定している。

当初計画では工事期間中の11月1日から14日まで休館を予定していたが、入札が不調に終わり、再度の入札になり、早くても令和8年3月以降の工事に変更となった。

休館の期間中、蔵書点検を実施する予定をしていたが、現在実施時期を検討している。、

当初工事期間は令和7年11月～3月であったが、変更工事期間は令和8年3月～7月の見込みである。

次に、奈良市北部図書館の利用状況についてであるが、年報19ページ、資料1を見ていただくと、

貸出者数22, 860人（北部全体140, 110人、16. 3%）
であり、令和5年度比で11. 1%増。

貸出冊数75, 726冊（北部全体469, 569冊、16. 2%）
であり、令和5年度比で11. 2%増。

登録者数4, 452人で、令和5年度比で9. 7%増。

電子図書館貸出者数985人（奈良全体17, 399人、5. 6%）
で令和5年度比で20. 1%減となっている。

令和5年度実績として比較すると、電子図書館貸出者数以外は、年々、数値が増えている状況となっており、大きな要因として、この2年間、中央図書館の休館に伴い、北部図書館をご利用いただけたものと分析している。

なお、奈良市北部図書館の利用につきましては、引き続き、北部図書

	<p>館との連携、広報やホームページにより案内を継続実施していきたい。</p> <p>次に、イベントの実施についてであるが、昨年度の第3回の協議会でも各館の計画案を説明させていただいたが、再度、各館から説明をさせていただく</p> <p>→各館より説明。</p> <p>【主な質疑・応答、意見】</p> <p>○：新規イベントの実施で、加茂図書館の本の装備体験というのは、どういったことをするのか。</p> <p>→：図書館の本にはフィルムブッカーという透明なフィルムがかかっている。</p> <p>そのフィルムブッカーをおうちにある本に貼ってもらう。</p> <p>図書館の職員と一緒に貼る体験教室のようなことを実施する予定である。</p> <p>③ その他</p> <p>次回の協議会について</p> <p>会議結果要旨のとおり。</p> <p>5 副会長あいさつ</p> <p>会議結果要旨のとおり。</p> <p>6 閉会</p> <p>以上</p>
その他特記事項	なし